

障がい者
芸術文化祭

パラアートえひめ2026

■ 石村嘉成

アート展

作品募集

Art Festival 2026 for persons with disabilities

応募期間

2026年9月16日(水) - 10月15日(木) 必着

応募無料

※1ただし、応募書類、作品の送料、作品返却の送料は応募者負担となります。

各賞

特選 (1点) 賞状及び副賞:30,000円
優秀賞 (3点) 賞状及び副賞:10,000円
佳作(企業賞) (15点) 賞状及び副賞:10,000円相当
観客賞 (1点) 賞状及び副賞:20,000円

募集内容

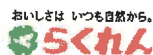
- 平面作品
油彩、水彩、アクリル、貼り絵、版画、
デザイン、書(毛筆)など
- 立体作品
陶芸、彫刻、工芸、手芸など

応募資格

- 愛媛県内に居住地等を有する障がいのある方
(ただし、県内の施設や学校等に入所及び通所並びに通学している方は応募できるものとします。)
- 年齢は問いません。

※ 特選及び優秀賞、佳作(企業賞)受賞者は、令和8年12月3日(木)に、愛媛県美術館において賞状及び副賞を授与します。(美術館までの往復旅費は、愛媛県社会福祉事業団の規程に基づいた額を主催者が負担します。)

協賛企業



後援企業：愛媛新聞社・朝日新聞松山総局・毎日新聞松山支局・読売新聞松山支局・日本経済新聞社松山市局・産経新聞松山支局(予定)
NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・FM愛媛・愛媛CATV

主催：愛媛県 お問合せ・応募(送付)先/社会福祉法人 愛媛県社会福祉事業団 愛媛県障がい者アートサポートセンター

※当事業は公益財団法人日本チャリティ協会の活動趣旨を踏まえ、同協会の許可得て「パラアート」を使用しています。

応募作品

- ・1人(1グループ)につき1点の出品とします。
- ・種別の判断が難しい作品(例えば、絵画の上に書かれた作品、陶芸と書が連作になっている作品など)については、「その他」にしてください。
- ・作品の新旧は問いませんが、応募者のオリジナル作品で、過去に受賞歴のないものに限りです。
- ・他者の著作権、商標権、肖像権等、その他の権利を侵害しないものに限りです。
※漫画、アニメのキャラクター、著名人等の絵柄や名称が含まれているものは応募できません。
- ・AI生成(画像生成AI等)を、主たる手段として制作された作品は、応募対象外とします。

応募方法

- ①②のうち、どちらかの方法でご応募ください。
 - ① 愛媛県障がい者アートサポートセンター(以下、当センター)ホームページの応募フォームに、必要事項の入力及び応募作品写真を添付し、送信する。
 - ② 応募用紙に必要事項を記載の上、作品画像貼付用紙に作品の画像を貼り付けて、応募先まで郵送する。
 - ・作品画像の裏面には上下及び氏名、作品名をご記入ください。
 - ・団体や施設等で一括して複数の作品を応募する場合は、作品ごとに応募用紙と作品画像貼付用紙をセットにしてください。
 - ・立体作品等は、奥行きが分かるように撮影してください。
 - ・応募用紙は、当センターホームページでダウンロードできます。
ホームページURL : <https://ehime-artsupport.jp>
- ※注意: 応募期間中は作品画像による受付を行いますので、実物作品は送付しないでください。

作品展示

【会期】令和8年12月3日(木) 10時～13日(日) 18時まで
(12月8日(月)は休館日です。)

【会場】愛媛県美術館本館2階 特別展示室1、2、3

- ・昨年度と展示室が変更しています。
- ・応募のあった全ての作品を展示予定です。愛媛県美術館での展示終了後、巡回展を開催し、入選作品を東予・中予・南予の複数施設(場所は未定)で展示する予定です。

実物作品の提出について

【持参する場合】

作品受入日: 令和8年11月20日(金) 9時～17時
作品受入会場: 愛媛県身体障がい者福祉センター2階大会議室
・作品受入日以外の作品持ち込みはできません。
・愛媛県美術館へ直接持参することはできませんのでご注意ください。

【郵送で送る場合】

※宅急便等を利用し、下記の通りに日時を指定して作品を送ってください。
配達指定日時: 令和8年11月25日(水) 10時～16時
作品送付先: 790-0007 愛媛県松山市堀之内
愛媛県美術館 本館2階 特別展示室

- ・会場に郵送する際は、展示作品であることが分かるように箱の外装に「障がい者アート展応募作品」と朱書きしてください。
- ・作品送付先にはスタッフが常駐していないため、指定日時以外は作品を受け取る事ができません。
- ・指定がない場合や、時間外に届いた作品はそのまま返送となる可能性があります。

平面作品の額装等について

- ・下記のとおり、壁面にそのまま飾れる状態に加工してください。
 - 【額縁、パネルを使う場合】
 - ・裏面に、壁に掛けるための掛けひもを必ずつけてください。
 - 【台紙の場合】
 - ・作品を台紙に貼り、台紙に画びょうが刺せる状態にしてください。
- ※額・パネル・台紙のない作品は、展示者に展示方法を一任するとともに、直接画びょうを刺すなど作品に傷がつく場合があることをご了承ください。

作品返却

【返却方法】

アート展終了後、当センターで宅配便(着払い)にて発送します。

【送料】

着払いのため、応募者負担となります。

※郵送による返却が困難であると主催者が判断した場合、当センターに取りに来ることをお願いすることがあります。

審査

下記の5名で構成する審査会により実物作品による審査を行い、各賞を決定します。



中津川 浩章

美術家/アートディレクター
表現活動研究所
ラスコー代表



櫛野 展正

アーツカウンシルしずおか
チーフプログラム・
ディレクター



原田 義明

愛媛大学 名誉教授



吉田 青雲

愛媛県美術会 会長



田代 亜矢子

愛媛県美術館 専門学芸員

- ・審査結果は、11月下旬に当センターのホームページにて発表します。
- ・入選された方には、応募者(連絡先)へ直接ご連絡いたしますので、それまでお待ちください。
- ・観客賞は、令和8年12月3日(木)から12月13日(日)の展示期間中に、来場者による投票で決定します。
- ・昨年度の特選受賞者が受賞作と同一種目に出品した場合は招待作品として展示するものとし、特選、優秀賞、佳作(企業賞)の対象としませんのでご了承ください。

注意事項

・当アート展の応募要項をすべてお読みいただき、ご同意いただいた方のみご応募ください。応募要項は当センターのホームページからご確認ください。なお、ご応募いただいた方は、本応募要項にご同意いただいたものとみなします。

・お送りいただいた応募書類は返却いたしません。

・作品は、お預かりしてから返却するまでの間、十分注意して取扱いますが、天災その他不可抗力による破損等については責任を負いませんのでご了承ください。損害保険への加入契約は、応募者個人の自由意思によるものとします。

・作品の著作権は作者に帰属しますが、作品及び当センターが撮影した作品の写真について、本事業の広報・宣伝、作品集の制作、当センターのホームページや関連サイトへの掲載等のため、無償で使用する場合がありますのでご了承ください。また、使用に際して、作品の内容・表現・題号の変更、著作権の部分使用、作者の氏名表示省略等を行う場合があります。著しい改変や変更を行う場合には、事前に著作者にご連絡させていただきます。

・当センターでは、受賞作品等をデジタルアーカイブ化するとともに、当センターホームページに掲載しております。受賞作品については、作品を撮影しデジタルアーカイブ化することをご了承ください。

・受賞作品については、無償で二次利用(例:トリミング加工等を施しポスターに使用する)をお願いする場合がありますことをご了承ください。

・障がい者芸術文化振興のための各種事業で使用するため、展示期間終了後、作品の貸出しをお願いすることがあります。

・第三者から貸出し等のご要望を受けた場合は、当センターから応募用紙に記載されている連絡先に連絡し、作者と協議の上、当センターから貸出します。

・作品の公表及び使用に際しては、作者の氏名表示を行います。

問合せ・応募先

社会福祉法人 愛媛県社会福祉事業団
愛媛県障がい者アートサポートセンター

〒790-0843

松山市道後町2丁目12番11号

(愛媛県身体障がい者福祉センター内)

TEL : 089-924-2170

FAX : 089-996-8116

E-mail : art-support@ehime-swc.or.jp

ホームページ: <https://ehime-artsupport.jp/>